



DTSグループは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、未来社会に責任持つ企業として、事業活動(情報システムの総合コンサルテーション、ソフトウェア開発、及びシステム運用等)を遂行する上で、以下のとおり環境方針を定め、自主的な取り組みを展開します。

## 1. 事業活動における環境配慮の徹底

DTSグループは、環境と人にやさしい、省資源・省エネルギーな持続可能な社会実現のため、事業活動における環境配慮を徹底し、汚染の予防及び省資源活動の推進に努めます。また事業で使う資材の選択により、生物多様性に配慮していきます。

### <重点取り組み項目>

- ・ 資源及びエネルギー消費量の削減
- ・ リサイクルの推進及び廃棄物の削減
- ・ グリーン購入の推進
- ・ IT技術を駆使した新しい社会インフラの提供

## 2. 法規制等の遵守

DTSグループは、環境に関する法令及び規則等を遵守します。

## 3. 啓発活動

DTSグループは、従業員等に対し環境教育、社内広報活動などを実施し、環境方針の理解と環境に関する意識向上を図ります。

## 4. 環境マネジメントシステムの維持・改善

DTSグループは、環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境負荷低減に努めます。

この環境方針は、社内及びグループ会社へ周知するとともに、社外へも開示します。

2005年9月1日 制定

2021年4月1日 改正

株式会社DTS 代表取締役社長  
北村 友朗